



PÂTISSERIE CREATIONS
GATEAU FESTA HARADA

Saori Yano Trio JAZZ CONCERT

矢野沙織トリオ ジャズコンサート

2021年7月10日(土)

開演18:30(開場17:30)

入場料 2,000円 ※全席自由

ガトーフェスタ ハラダ
本社1階 エスポワールホール

群馬県高崎市新町1207

お問合せ先 CI推進部文化事業担当

Tel.0274-40-3622 (平日10:00~18:00)

E-mail : info-espoir@gf-harada.co.jp

主催:ガトーフェスタ ハラダ 後援:高崎市
チケット売上金は、高崎市の文化振興に寄付させていただきます。

※感染症防止対策(マスク着用、咳エチケット等)への
ご理解とご協力をお願いいたします。

Program

Summer Time ~サマー・タイム~

The Girl from Ipanema ~イパネマの娘~

Cry Me a River ~クライ・ミー・ア・リヴァー~

ウイスキーが、お好きでしょ 他

※都合により演奏曲目、曲順は変更となることがございます。あらかじめご了承ください。

矢野 沙織

Saori Yano (Alt Sax)

'86年東京出身。9歳のときブラスバンドでアルト・サクスを始める。チャーリー・パーカーに衝撃を受けジャズに傾倒。14歳でビリー・ホリデイの自叙伝に感銘し、自らジャズクラブに出演交渉を行ってライブ活動をスタート。名門SAVOYレーベル日本人第2弾として'03年、16歳でセンセーショナルなデビューを飾る。モダン・ジャズの起源である"ビ・バップ"に真に取り組み、日本にとどまらずニューヨークでもライブを重ねる。

20歳にして初のベストアルバムでは、第22回日本ゴールドディスク大賞ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。

'15年4月、通算11枚目のアルバム、「Bubble Bubble Bebop」をリリース。

2017年6月、SONYモバイル「Xperia XZs」TVCMに起用される。

宮川 純 Jun Miyakawa (Organ)

1987年生まれ。ピアニスト、オルガニスト、キーボーディスト。21歳でVictor Entertainment(JVC)よりメジャーデビュー。3rdアルバム「The Way」(T5 Jazz)が「日本のジャズ新時代を告げる重要作」と評されるなど作編曲能力においても高く評価されアレンジャー、プロデューサーとしての顔も見せる。

Piano, Hammond Organ, Synthesizerなど多様な鍵盤楽器を巧みに操りJazz, Soul, R&B, Popsと幅広いシーンで活動するが、それぞれの音楽のルーツや楽器の特性に真摯に向き合い、芯の通ったグルーヴィーなプレイで世代やジャンルを越え多くの共演者からの厚い信頼を得ている。

黒田卓也 aTak Band、荒田洸(Wonk)、Kiki vivi lily、モノノク、IO (kandy Town)、大和田慧、millennium parade、大野雄二&Lupintic Six、Keiko Lee、綾戸智絵、TOKU、市原ひかり、矢野沙織などのライブやレコーディングで活躍中。

小松 伸之 Nobuyuki Komatsu (Drums)

1977年新潟県生まれ。幼少より楽器に囲まれて育つ。高校生時代よりドラムを叩き始め、大学時代にジャズに傾倒する。

98年にプロ活動を開始、数多くのベテランから中堅、若手同世代のミュージシャンとの共演により自身の音楽性を深める。

現在までに、矢野沙織(as)、orange pekoe、のバンドサポートから、山口真文(ts.ss)、辛島文雄(pf)、丸山繁雄(vo)、高橋知己(ts)、など多くのミュージシャンとの共演やアルバムレコーディングに参加している。特に辛島文雄(pf)トリオでは毎年のロングツアーに参加し、全国を渡り歩き好評を博した。

日本はもとより海外での公演も多数あり、又、ジェームス・ムーディー(ts)、スライド・ハンプトン(tb)、ランディ・ブレッカー(tp)、ジョン・ヘンドリックス(vo)、といったジャズジャイアントの面々とツアーを共にした経験も持つ。

パティスリー・クリエーション

Presented by ガトーフェスタ ハラダ vol.103